

基本理念



地域生活を築く

“We create a next road”

—私達は次の道を創っていく—

【はじめに】

今年度は新しい基本理念を策定しました。これは、平成が30年経過する中で改めて当法人のルーツを振り返ることと致しました。昭和50年（1975年）に開設した養護を始め、小規模特養、デイ、ショート、ヘルパー、居宅、ユニット型特養を増築した背景は、常に地域のニーズをキャッチした展開でした。

これからの天草地域は、少子高齢化の影響を受け安定的なサービス提供体制の構築は急務です。今後もなお一層の様々な工夫や改善を行い、必要とされる地域ニーズに対応してまいります。

そこで、新理念は「地域生活を築く」としサブタイトルには「私達は次の道を創っていく」と致しました。

社会福祉法第24条「経営の原則」の第1項には、「社会福祉法人は、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上及び透明性の確保を図らなければならない」とあります。

法が求めている経営の原則を果たすために、これからも過去を想い、未来を築く社会福祉法人上天草会を運営してまいります。

基本姿勢

- I (利用者) 利用者の人権を常に尊重し、信頼されるサービスを提供します。
- 利用者の人権を尊重し、個人の尊厳が守られる福祉サービスを提供します。
 - 利用者のプライバシー、個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します。
 - これらを実現するための体制、仕組みを構築し、確実に運用します。
- II (地 域) 地域における中心的役割を担い、公益的な事業を率先して行います。
- 地域の多様な援助ニーズを幅広くかつ迅速に把握します。
 - 社会福祉法人の責務を果たすべく、地域に対する公益的取り組みを推進します。
 - 地域の活性化、つながりの構築に向けて、行政を含む多様な関係機関や個人の連携・協働の下、地域の福祉課題、生活課題の包括的な解決に取り組みます。
- III (人 材) 期待される社会福祉人材を育成します。
- 理念を明確化するとともに、職員に浸透、共有を図ります。
 - 理念を実現するためには、人材とそのマネジメントが極めて重要であることを認識し、そのための取り組みを職員に徹底します。
 - 期待する職員像を明示し、その職員像に向けて、職員の成長を促す取り組みを行います。
- IV (運 営) 機動性をもった透明性の高い運営を行います。
- 理念に基づく経営方針及び社会福祉関係法令等を遵守し、公共的・公益的かつ透明性の高い経営を行います。
 - 理事会・評議員会・監事等の組織統治体制を確立します。

※ 全国経営協「アクションプラン2020」参考

基本姿勢 概念図

